

あいホール図書だより

あいホールでは、男女共同参画に関わる本を収集、貸し出しています。皆さまのご利用をお待ちしています。

2025. 6



令和7年度男女共同参画週間
ポスター

男女共同参画週間に読みたい おすすめ BOOK を紹介します！

毎年6月23日～29日は、「男女共同参画週間」です。「男女共同参画社会」を実現するために全国でさまざまな企画が行われています。県内では、静岡県内男女共同参画関連施設、公立図書館、大学図書館の協同企画として「2025男女共同参画おすすめBOOK」の展示貸出を行っています。今回は、本企画のおすすめBOOKの中から、あいホール図書コーナーが特におすすめする本を紹介します。あいホールではこの他にも多数の本を展示していますので、ぜひご利用ください。



語られなかった性を今

『私の身体を生きる』

島本理生, 村田沙耶香,
藤野可織, 西加奈子, 鈴木涼美,
金原ひとみ, 千早茜,
朝吹真理子, エリイ,
能町みね子, 李琴峰, 山下紘加,
鳥飼茜, 柴崎友香, 宇佐見りん,
藤原麻里菜, 児玉雨子 著
文藝春秋 2024年



17人の筆者が自分の身体と真摯に向きあうことで紡ぎ出された言葉は、衝撃的であり、時にユーモラスです。

自分は自分の身体とどう付き合ってきたのだろうか、これからは・・・と考えずにはいられない読後感がやってきます。

男として生きるということ

『いばらの道の男の子たちへ ジェンダーレス時代の 男の子育児論』

太田啓子, 田中俊之 著
光文社 2024年



文中には男の子を育てる親が経験する具体的な19の問いが出てきます。これらの問いについて弁護士と「男性学」の研究者、二人の著者が語り合います。女性差別を解消し、ジェンダー平等を実現するために、男の子の育て方に焦点をあてていくことの必要性を感じる1冊です。

もう1冊紹介

『就職氷河期世代 データで読み解く所得・家族形成・格差』
近藤絢子 著 中央公論新社 2024年

女性が働くということは

あいホール図書利用案内

あいホール図書コーナーでは、運転免許証などの
身分証明書をお持ちいただければ、
その場で利用登録ができます。
あいホール休館日は、ご利用できません。

利用時間 9:00～21:00
貸出期間 2週間（貸し出し無料）
図書・雑誌・紙芝居 1回につき3点まで
DVD等（視聴覚資料） 1回につき1点まで

かけがえのない身体と心



『月花美人』
滝沢志郎 著
KADOKAWA
2024 年

江戸時代「血の穢れ」と呼ばれていた「月経」。それを処理する「月役紙」（現在でいうと生理用ナプキン）を作った武士と医者と商人の物語です。「月経」を真ん中に据えた小説を楽しむことができることに、「月経」を取り巻く社会の確実な変化を感じることができます。

貧困はなぜ生まれるのか



『子どもと女性のくらしと貧困
「支援」のことばを聞きに行く』
中塚久美子 著
かもがわ出版
2024 年

助けて欲しいと声をあげた人に寄り添い、伴走し、政治や行政にも働きかける二人の支援者の言葉と行動の記録です。文中の「支援をする側主体の支援は、助けを求めている側の自尊心を傷つける」という言葉が心に響きます。

もう1冊紹介 『翻訳をジェンダーする』 古川弘子 著 筑摩書房 2024 年

ジェンダーってなに？

新着図書から

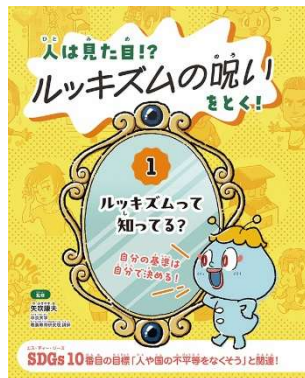
子どもに伝えるジェンダー

『人は見た目!? ルッキズムの呪いをとく！』

①ルッキズムって知ってる？』

矢吹康夫 監修
フレーベル館 2024 年

ルッキズムってなんだろ？ どうして生まれる？ どんな困ったことがある？ ルッキズムに関する社会で起きている問題や社会の変化についても教えてくれる本です。あいホール図書コーナーには続きの第2巻、3巻もあります。



新着図書は
こちらから



ほぼ毎月更新！

老後の不安も楽しみも



『老後ひとり難民』
沢村香苗 著
幻冬舎 2024 年

利用者の
読後感想

夫婦ふたり暮らしでひとりが先に亡くなった場合、子どもがいてもいなくてもしっかり備えておく必要があると思いました。

A さん

あいホール 浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター

〒433-8123 浜松市中央区幸 3 丁目 3 番 1 号

TEL : 053 (412) 0351 FAX : 053 (412) 0377

Mail : info@ai-hall.com URL : <https://www.ai-hall.com>

浜松駅バスターミナル 13 番乗り場 50 番

市役所山の手医大行き「あいホール」下車徒歩 1 分

※有料駐車場有 (100 円)

